

8月の市場の動き

- 豪ドル/円は、米中貿易摩擦の激化や中国・人民元の下落を背景にリスク回避の円高圧力が強まり、2009年4月以来の安値となる71円台に下落。豪10年国債利回りは、中国の経済指標が軟調となったことや米金利低下の影響などを受けて、過去最低水準となる0.8%台に低下。

【8月のマーケットデータ】

	8月末	7月末	騰落率	最低	最高
豪ドル/円(円)	71.59	74.45	▲3.85%	71.09	73.00
10年国債利回り	0.885%	1.185%	▲0.300	0.876%	1.209%
株価指数(S&P/ASX200指数)	6,604.22	6,812.56	▲3.06%	6,405.53	6,788.93

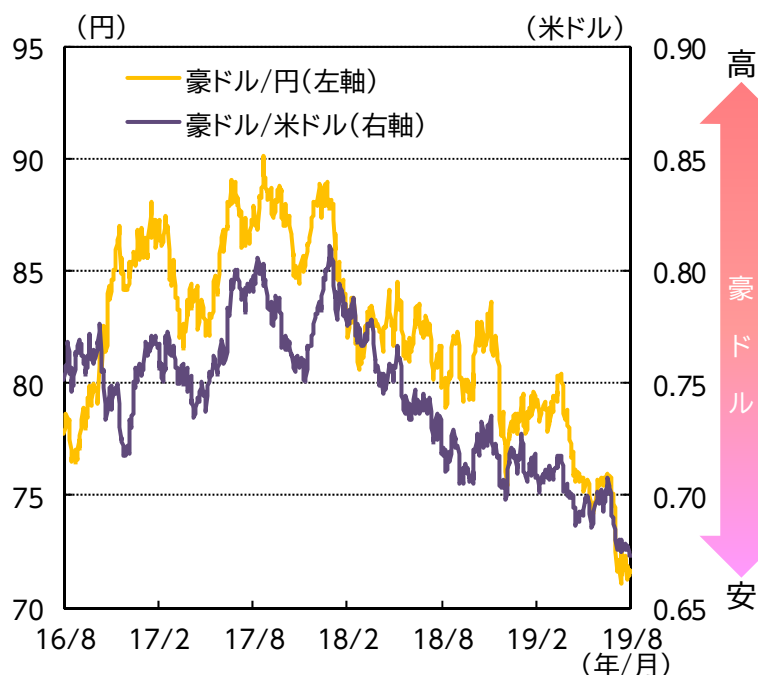
※為替の騰落率はプラスは円安、マイナス(▲)は円高、債券の騰落率は利回りの変化幅

各市場の推移

為替市場

(2016年8月末～2019年8月末、日次)

豪ドル/円は、71円台に下落



政策金利・債券市場

(2016年8月末～2019年8月末、日次)

10年国債利回りは、0.8%台に低下

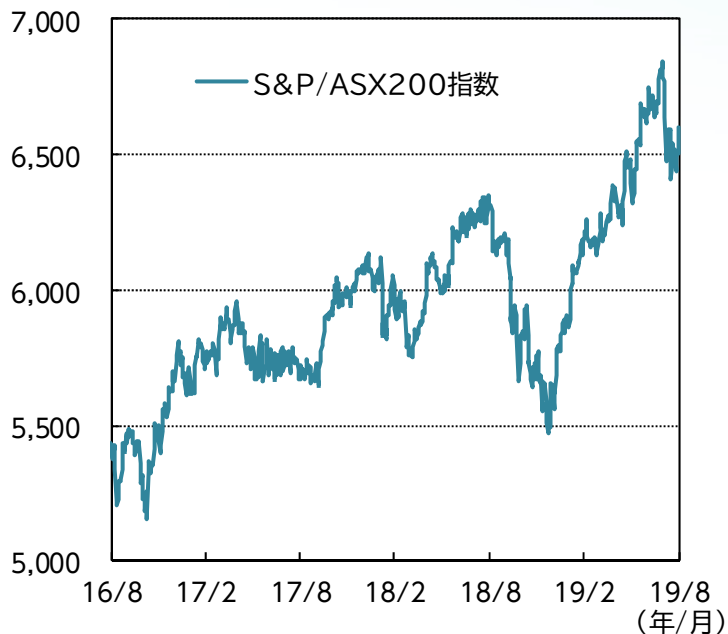


(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

株式市場

(2016年8月末～2019年8月末、日次)

株式市場は上値が重い展開



ご参考:商品市場

(2016年8月末～2019年8月末、日次)

中国経済への懸念などから鉄鉱石価格は急落



今後の見通し(為替・債券)

豪ドル/円は、RBA(オーストラリア準備銀行)の追加利下げ観測が下押し要因となるものの、市場は利下げを相応に織り込んでいることから、底堅く推移しそうです。

豪10年国債利回りは、追加利下げ観測が根強いものの、RBAが追加利下げを急がないと見られることから、低水準でのみみ合いとなる見込みです。

【今月の予想レンジ】

豪ドル/円(円)	66	—	81
10年国債利回り(%)	0.5	—	1.5

主要経済指標・イベント

日付	経済指標・イベント	今回	前回
8/2	小売売上高(6月)(前月比)	+0.4%	+0.1%
8/6	RBA金融政策決定会合(政策金利)(8月)	1.00%	1.00%
8/13	NAB(ナショナル・オーストラリア銀行)企業景況感指数(7月)	+2	+4
8/14	ウエストパック消費者信頼感指数(8月)	100.0	96.5
8/15	失業率(7月)	5.2%	5.2%
8/29	民間設備投資(2019年4-6月期)(前期比)	▲0.5%	▲1.3%

※記載内容は資料作成時点のものであり、今後変更になる場合があります
(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。